

2014年度
事業計画書

自 2014年4月 1日
至 2015年3月31日



A : 広報

フラッグフットボールおよびその事業を広報する活動を行う。

I : 資料による広報

フラッグフットボールを初めて知る方々へ新たに小冊子「フラッグフットボール（仮称）」を約 30,000 部制作し、全国の小学校、クラブ活動、地域などに広く配布する。

II : ホームページの修正

ホームページの修正を行う。フラッグフットボールの映像を公開すると共に、小学校授業だけでなく、小学校でのクラブ活動、中学校、高校、地域クラブチームなどへも窓口を拡大する。

B : 学校への支援活動

I : 全国小学校フラッグフットボールパッケージプレゼント

応募校の中から 800 校（予定）に用具と教材のセットを一式寄贈する。
（応募受付：6 月 1 日～8 月 31 日 寄贈：9 月初旬（予定））

II : 用具の貸出し

合計で 50 ケース（予定）の用具貸出しセットを準備し、適宜希望校へ貸出しを行う。

III : 新「授業セット（副読本＋映像）」の寄贈

授業で子どもたちが一緒に読み書きしながら授業を簡単に進めることができる副読本に加え、新たに副読本と連動した映像を制作する。
それらを「新授業セット（仮称）」として全国 4,000 クラス（副読本 160,000 冊、映像 4,000 枚）を寄贈する。

IV : フラッグフットボール「研究指定校（仮称）」への助成

フラッグフットボールの研究授業を行う小学校を全国から募集する。
研究指定校最大 10 校に対して 2014 年度－2015 年度の 2 年間に渡り、協会が特別な授業への支援を行う。（用具、教材、講習等の支援を行う。）
各研究テーマについて 2015 年に成果を纏める。

V : クラブ活動、中学校への支援

小学校授業のみでなく、小学校のクラブ活動や中学校などでも希望校に対して指導法や用具や教材の提供などの支援を行うことができるよう、ホームページ上で窓口を開設し、支援を行う。

C : イベント・大会

I : 「作戦コンクール」の開催と発展

全国の小学校が授業等で作った作戦を投稿する大会「作戦コンクール（後援：文部科学省）」を日本全国大会へと拡大する。

2学期は書類審査により都道府県大賞を決定し、その中から希望校が映像によるトーナメント大会「作戦スーパーボウル」（仮称）へと出場する。

映像撮影や投票による審査会を経て2015年3月上旬に全国の優勝校を決定する。

また、「フラッグフットボール記念ボール」等、参加した各小学校への表彰品も拡大する。作戦コンクールの大会案内や大会結果はフラッグフットボール：オフィシャルホームページ上で展開する。

II : イベントや大会への後援・協力

全国各地のフラッグフットボールに関するイベントや大会に対して後援と協力を随時行う。

III : NFL フラッグフットボール選手権大会 2014

小学生から大人までの6カテゴリーに渡る選手権大会をNFLフラッグフットボール選手権大会と題して開催する。春季はオープン大会として原則各地区内の大会までを行い、秋季は全国大会として12月に各カテゴリーのチャンピオンを決定する。

大会案内や大会結果は「NFL FLAG オフィシャル Web サイト」上で展開する。

（春季大会：5月～7月 秋季大会：9月～12月 決勝大会12月末）

D : その他

I : 公式規則の改訂

2月～3月に公式規則委員会を開催し、フラッグフットボールの公式規則の改訂を行う。

Ⅱ：教材の販売

「フラッグフットボール はじめての小学校授業オフィシャル教材パック」の販売を行う。内容の変更を伴うため、現在の教材の販売期限は 2014 年 10 月までとする。

Ⅲ：「感謝の会」の開催

12 月に年間の寄附活動の報告会として「感謝の会」を開催する。

Ⅳ：年間報告書の作成と配布

12 月に年間の報告書を作成し、広く配布する。

以上